

人の一生をはたき荷を背負ふて遠き道を行くが如く急ぐ可からず

仰天地に耻ぢなす所し己れの留意を晴  
らなむ、上巳の佳辰の雪日御洗所を  
欄干す、血汐たてて天下下馬を汚せ  
しは忍れ多し、距離にだけは是から訴へ  
出て相嘗の處分を仰ぐ心得でござる  
此は此の番邸ぢやと死者に罪なした  
覺の通りで、最早一命を失つたらしい  
上杉みは晴れたたによつて、歸郷に回  
向として戴きたい、大方周坊の仲主水  
名案つて訴出でまする、就ては跡々の  
事は宜しく徳兵衛へ仰傳られ下し置か  
るゝやふに、云放つて、永善和利を  
暫くてと押し立てるも聞入れず、振舞  
つて歸ると見すに仙臺の地下へ引返し  
ました、大手前の町行事所、遙川又右衛  
門の役宅へ訴出しました、取敢ず奉行  
遙川又右衛門は取願へを致します  
事、次第と落ちなく申立て、大手下馬

來る十一月三日  
秋季素人  
白轉車大運動會  
場所 東大門内 訓練院  
東亞セメント大樽及小樽  
右今回京城龍山一手販賣特約致候に付き多少に不拘御  
命願上候  
葛城江藝林廠製材及原木  
京城町一丁目

然し隨喜した佛教を呼び起さんどの  
勞力であるならは濟済自から大に  
樂したる實の結果、此禮上にて實  
たいものだと我輩は考へた。

征義は宗演師の如く佛教で解くも  
である、然し今の位の数数は師を煩  
さなくとも、先刻承知の助の人が多  
らうと確信するのである。

然し隨喜した衆教を呼び起さんどの努力のたゞの結果、清く自づから大いに實したものである。此禮上に立て貰つてゐる、然しかの位の數教は師を煩ふことなくとも、先刻承知の助の人からと確信するのである。

我輩は衆教とあまりに知らない、し富謙に登るにさへ、二方も三方もあるではないか、昔釋迦が盲目人の弟子をして象を探した時、盲人の一人は足を柱の如くと答へ、牙をの如し成は背中に布嚮の如し、耳をの如し、鼻と汗の如しなど各自大體を觸したる處である、釋迦はこれを悟る所を得たと記してゐる、諸君

一△題、月さまゝ△…  
 一千六百二十句中逆列  
 拔粹上座八十章  
 彩雲居丹葉撰  
 人位

石炭に月の出かゝる漁村の海  
遇者云ふ、鬼界ヶ島に於ける俊  
僧都の故事に遠き往昔、今は只遺  
浦々到来的處にある状態ながら、併  
「岩鼻」に重く置て「月の出かゝ  
と輕く言ひ應じたる趣向」イヤ主  
頗るかなどり難く、殊に連語の「  
村邊」に調和しくいと愛たし。

第十六回

桑川庄八の名を聞いたばかり、  
出して立向ふ者が無い、庄八  
を聞いて見ると、周防正盛が  
は變だ、と向を見ると血だらけ  
を逃げて行く。庄八、已れ卑怯



今日彼が首を打斬ましてござる、只今宜しうございます、誰あつて単法未練の彼が首を花冠に御前へ手向奉り、と云者がございませう、徒らに人を殺すまは地下に御無念とぞ敷じ下り、したのでなし畢竟御父上の仇を討たに相違ないですから徳兵衛と相續するやう、南無妙法蓮華經に、に相つて何處へなりとも獨立退避はしませ、庄一「御忠告に聆りなれども、拙者は是にて日頃の習慣を、重んずるを、重大手」扇先を汚した罪、事の大層、今更かに物語りましたた事は、致君を重んじ名乗つて出るは當然の義と和向は、永年出来て出たつた事、永著したる、庄八は怖りす腹をす腫じたら、永著の知らせに永善和尚様で其所へ参りませ、庄一「御忠告に聆りなれども、拙者は是にて日頃の習慣を、重んずるを、重大手」扇先を汚した罪、考でござるか、生、然れば親の遺言に致し、致したるに、人に入らぬ指を逃がしは、父の仇家の敵を討取りましたは解り、上もなき耻辱と心得る、唯名こころ惜し、是より

へ協議に及ぶと云事にした、處が一軍  
 退出せしむる迄再び軍城とすると云罷  
 川、山城に鼎の置くやふな大派、  
 重役、風々の面々、額を集めて、  
 川の上立に便て相談、兎に角、當時  
 位で、當主、政宗侯、未だ鷹五郎と云  
 人、困る有、  
 無料調劑、  
 元北嶋藥店

各位益々御清穆奉南山侯情て先般漢陽商會として營業開始仕候處鐘路通りに同一名の歐米雜貨商にて漢陽商會なる店舖有之營業上甚だ面白からざる儀存じ今回協議の上當店の商用相合の候間倍舊御愛顧の程幸希し上追て主任理事者從前の通りに御座候間既に發行此段爲念申添候敬白

大坂株式取引所仲買加富山商店  
大阪株式取引所仲買大森商店  
京城相町一丁目廿七番地(歌舞伎座前)

山三

特約店

電話一七六九番  
電報路號(ヤ)

漢陽商會改組三商店

營業期米取業  
實物賣買  
株式定期  
信託業

京城北米倉町(婦人病院向側)  
注連内齒科醫院

院長 從七位 注連 語八十一石

弟子急入用（但し年給十四五兩）  
京極町六國（電話五九二番）  
高岡洋服店  
火獵獵  
藥具銃  
增戸銃砲店  
京成本町六丁目

開店十週年大賣出  
二十三日より三十一日まで  
満十年記念として右期間  
各產地元價より賣出申出  
京成本町  
企圓城呉服店  
電話一五七番

-359-









のねかちま  
喫茶店  
橋屋  
電話六九三三番

東京 櫻井  
定製表型  
寸法用紙  
申越次  
呈仕候

唐川 吳服店  
綿類蒲團は元より  
呉服部大擴張の御  
披露として  
自十月十九日 九日間  
至十月廿七日 日間  
例の通抽籤にて  
二割引より色々  
一本の空想なしの舞踊は是非御来  
店の程と願います  
山まの織全部品揃當時大高  
價の蒲團綿も同様大割引の  
大奮發で御座います  
京城明治町  
電話二六一番

油醬印十山上最  
千葉縣外子町  
磯達元 岩崎重次郎  
京城本町壹丁目  
發賣元 三巳商會  
電話七五三番

●十月二十日より開園  
●大上友太郎商店  
●大上友太郎商店  
●大上友太郎商店

特約店  
油醬  
和洋酒類、和洋雜貨  
穀物類、乾物類  
野菜果實、薪炭  
其他

大日本麥酒會社  
諸漬物問屋  
諸漬物問屋  
諸漬物問屋

氣の満開  
氣の満開  
氣の満開

金庫  
金庫  
金庫

銀製品各種  
銀製品各種  
銀製品各種

代理店  
新井 藥房  
電話九百八十四番  
振替口座東京十六番

房藥井新目丁三通門大南城京店理代鮮朝

キリンビール  
キリンビール  
キリンビール

毎月丸  
毎月丸  
毎月丸

代理店  
新井 藥房  
電話九百八十四番  
振替口座東京十六番

醫學博士  
醫學博士  
醫學博士

酒精アルコール  
酒精アルコール  
酒精アルコール

S.K.S  
S.K.S  
S.K.S

眼科専門  
眼科専門  
眼科専門

M.C.C.  
M.C.C.  
M.C.C.